

国近整河計第72号

平成19年1月9日

淀川水系流域委員会委員長

今本 博健 殿

近畿地方整備局長

布村 明彦

淀川水系流域委員会のレビュー作成を行うための委員の推挙について

淀川水系流域委員会におきましては、今日まで約6年間にわたり、透明性、客観性、住民参加の視点に立ったさまざまな工夫の中、委員の皆様の精力的な議論の成果として、幅広い貴重なご意見をいただいております。

このたび、淀川水系流域委員会の約6年間を振り返ることにより、淀川水系をはじめ全国の河川整備計画策定時の参考となるよう、その実施概要を整理するとともに等身大の評価を行うことを目的として、流域委員会委員や河川管理者が共同でレビュー作成を行うことといたしました。レビュー作成は、流域委員会委員、河川工学などの専門家、自治体首長、河川管理者からなる7～8名程度により実施することを考えています。

つきましては、淀川水系流域委員会委員の中から、レビューを作成する委員2名を推挙していただきますようお願いいたします。

なお、レビュー作成は1月中にも開始し、年度内を目途にとりまとめたいと考えています。